

北海道森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会 令和3年度の主な活動報告

協議会では活動組織の活動が円滑に行なわれるよう、様々な支援を行っています。令和3年度は、次のような支援活動を実施しました。

モニタリング説明会

平成29年度から活動組織が交付金による活動の効果を自ら調査する「モニタリング調査」の実施が必要になりました。令和3年度は、森林を調査する方法、目標のたて方、モニタリング結果報告書の書き方などについて、全道2会場での説明会とフィールドでの調査実習を実施し、延べ15名が受講しました。

開催月日	場所	内 容	参加者数
6月25日	苔小牧市 13:00~15:30	モニタリングの方法、活動の留意点 モニタリング調査の実習	7名
7月1日	札幌市 (2回)	モニタリングの方法、活動の留意点	8名



モニタリング説明会



モニタリング調査実習

技能・安全研修



刈払機の実習



チェーンソー玉切り



立木の伐倒



研修参加者

技能・安全研修（チェーンソー・刈払機）

活動組織のみなさんに安全に作業をしていただくため、活動組織のフィールドを使ったチェーンソー、刈払機の安全技能研修を実施しています。指導は、北海道林業機械化協会、林業労働災害防止協会の講師と当協議会の専任講師が担当し、保育の基礎知識、機械の構造と安全操作、振動傷害予防などの学習、伐倒・玉切りや刈払いの実習を行なっています。令和3年度は千歳市と当別町の両市町で開催し、51名が受講し、修了者に「森林ボランティア技能・安全研修修了証」を交付しました。

開催月日	場 所	フィールド(活動組織)	内 容	参加者数
8月21日	千歳市	千歳市国有林(STVの森)	刈払機	19名
10月24日	当別町	四季彩の杜をつくる会	チェーンソー	32名

現地指導

協議会では、アドバイザーと活動組織のフィールドを訪問し、対象森林の状況や活動の内容を確認するとともに、書類整備状況や、要望に応じてモニタリング調査などの現地指導を行なっています。令和3年度は、78活動組織のフィールドで、現地確認・指導を行ないました。